

横浜市のスポーツ専門学校学生らが自衛隊体育学校見学 「イメージしていた自衛隊と違う部分を見られて楽しかった！」



広報展示室で広報班長の説明に聞き入る参加者

横浜中央募集案内所は、「コロナ禍でこのような見学に多くの参加者を募る事は困難だが、少人数での見学会をコツコツと積み上げていき、募集成果向上に努めていきたい」としている。

自衛隊神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 平原一陸尉）は、8月5日（水）専門学生の自衛隊体育学校見学を支援した。これは横浜YMCAスポーツ専門学校（横浜市）から自衛隊でのインターンシップの依頼を受けて実施したもので、当日は2名が参加した。自衛隊体育学校の川元広報班長より全般説明を受けた後、展示してあった2012年ロンドンオリンピック女子レスリング 小原 日登美選手の金メダルを首に掛けてもらい、二人とも感激した様子だった。スポーツ科学についての説明では、担当した自衛官が初めは素人ながらも現在はフィジカルトレーナーとなり活躍している事に参加者も驚いている様子だった。最後に朝霞駐屯地広報センターで自衛隊装備品の見学や普通科隊員レンジャー教育のDVDを視聴したのち帰路についた。参加者からは「今までイメージしていた自衛隊と違う部分を見る事ができて楽しかったです」という感想があった。



体育学校庁舎前で記念撮影



本物の金メダルに御満悦な参加者



高等学校進路説明会に参加して （神奈川県立氷取沢高等学校）



制度説明に熱心に耳を傾ける生徒

自衛隊神奈川地方協力本部上大岡募集案内所（所長 荒木3陸佐）は、8月6日（木）神奈川県立氷取沢高等学校において開催された「進路説明会」に参加して、自衛隊の制度説明会を行った。

氷取沢高校は、昨年度3名の生徒が防衛大学校、航空学生及び自衛官候補生として入隊・入校していることもあり、大学や専門学校の学校別分科会の進学説明会に唯一就職説明会として自衛隊が招待された。本説明会では生徒1名のみでの参加ではあったが、自衛隊に関心を示してくれる生徒の存在と初めて説明会に参加できたこととても有意義な時間となった。

説明では、自衛隊の職種や職域、一般曹候補生と自衛官候補生の制度の違いやそれぞれの魅力、部内選抜試験の種類やキャリアアップの仕組み等自衛隊の概要について説明を行った。

終了後、生徒から「自衛隊のイメージが大きく変わった」「とても魅力的な組織だと感じた」という感想が寄せられた。

上大岡募集案内所では「今後も学校との連携を深め、多くの生徒や保護者、教職員に自衛隊の魅力を伝えて行きたい」としている。